

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名:	長谷川 雄助	会員番号:	6103	事務局整理記入欄	北海道 - 118
分水嶺区分:	P500～P447分岐(H120とH121の間)	(3) 山行日:	2005年 3月 6日	(4) 天候:	曇り時々小雪 積雪2m		

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

長谷川雄助	6103							
植田惇慈	10384							
樋口みな子	13442							
計				3名		計		名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	JR東オサワ信号所鉄橋下～穂別川本流重機置場～P500(分水嶺)～P425東コル～左沢尾根～東オサワ信号所												
アプローチ:	札幌市厚別区～R274～穂別ダム～町道～JR東オサワ信号所												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	重機置き場	長和	142	13	58.0	42	56	58.0	258		9:15		
分水嶺到達点	P500	長和	142	13	24.8	42	57	46.7	511	11:00	11:18	B-4	(8)～(10)
	P415	長和	142	12	53.9	42	57	40.1	415	13:06	13:18	B-4	"
分水嶺離別点	P477分岐	長和	142	12	45.7	42	57	34.5	419	13:20	13:35	B-4	"
歩行終了点	東オサワ信号所	長和	142	13	8.2	42	56	39.7	232	14:46		B-4	
総歩行時間(休憩時間を除く):												4時間45分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コード を記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

地形図に載っていない林道が、山腹に伸びているが、積雪のためすべて歩行する。

(9) 水および植生に関連した特記事項

稜線(分水嶺)南側はアカエゾマツの植林が多く、若木で密生している。稜線から反対側は白樺、カツラ、ミズナラなどの広葉樹が多いが良質の木は残っていない。

(10) その他の特記事項

分水嶺到達後、地図並びにGPSで確認を取りながら行動したが、すぐに尾根を間違えるなど、ピークから派生する尾根が多い。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: